

当院で尿失禁治療を受けられた患者さんへ

課題名 『尿失禁治療についての検討』

市立芦屋病院では、尿失禁の治療に関する後方視的研究を行っています。研究テーマは、「尿失禁治療についての検討」です。本研究は、後方視的検討によって尿失禁の手術を中心とした治療における成績と合併症の発生率を検討することで、今後の尿失禁の治療に結び付けたいと考えております。

1 研究の対象

対象とさせていただきますのは、当院で2010年4月1日以降に尿失禁の治療を受けた患者様です。

2 研究内容、方法

上記期間における当院で尿失禁の治療を受けた患者様のカルテ記載を基に、術式、術前から術後の所見、再発や合併症の有無をまとめ、学会発表をさせていただきます。同時に年齢、身長、体重、経妊及び経産回数、合併症等を調べ、関係性を検討していきます。治療介入を伴わない既存情報のみを用いた後方視的研究である為、新たな負担、リスクはありません。また、経済的負担、謝礼はございません。

3 個人情報保護及び利益相反について

この臨床研究の結果は学会での発表等に使われます。研究において、データから氏名等の特定の個人を識別することができる記述等を削り、代わりに新しく符号又は番号をつけて匿名化を行います。研究対象者との符号（番号）を結びつける対応表を作成し、外部に漏れないように厳重に保管します。どのような場合でも個人の秘密は守られ、お名前など個人情報が外部に漏れたり、公表されたりすることはなく、研究によって患者さん個人が不利益を受けることはありません。また本研究で所得された情報は、特定されない将来の研究のために用いられる可能性がございます。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬企業等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいますが、本研究には利益相反はありません。

4 お問い合わせについて

上記の研究においてご自身の診療情報が利用されることについてご同意いただけない場合には、お手数ではございますが、下記までご一報下さいますようお願い致します。その場合でも患者様に不利益が生じる事はございません。その他、ご不明の点がございましたらお知らせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

連絡先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

病院名	市立芦屋病院
病院所在地	〒659-8502 兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町39番1号
電話番号（代表）	0797-31-2156
FAX（代表）	0797-22-8822
研究責任者	木村ウィメンズクリニック 院長 木村 俊夫 市立芦屋病院 産婦人科 宮田 明未